

## 盛岡地方におけるアカマツ地域材利用促進の取組

盛岡広域振興局林務部では、岩手くずまき高原カラマツ認証協議会（以下、協議会という。）の取組支援を通じて、アカマツ利用促進を行っており、今般、アカマツ構造用集成材の出荷に至りましたので、その概要を報告します。

### 1 アカマツ材利用にかかるこれまでの経緯

これまで協議会ではカラマツを主体に商品化や販売促進活動を行ってきましたが、地域に豊富に存在するアカマツ資源に着目し、アカマツ材の利用にも取り組むこととしました。

構造用集成材の JAS 認定では、平成 26 年度盛岡広域振興局地域経営推進費を活用し、平成 27 年 1 月に協議会員の(有)高吟製材所が JAS 認定を取得しました。



JAS 認定されたアカマツ構造用集成材

### 2 アカマツ構造用集成材の売り込み

平成 27 年度から商品化し、これまでに（平成 27 年 4 月～12 月）岩手県内の工務店等に対し 80.9 m<sup>3</sup>のアカマツ構造用集成材の販売実績を上げることができました。平成 27 年度第 4

四半期（平成 28 年 1 月～3 月）には、約 60 m<sup>3</sup>の販売を見込んでいます。



構造用集成材の商談、売り込み

### 3 おわりに

今回取り組んだアカマツ構造用集成材に加え、今後はリフォーム市場の動向等を踏まえて内装材の販売拡大にも取り組むこととしています。

引き続き、協議会への取組支援を進めるほか、伐採後ただちに製材・乾燥する通年出荷型のアカマツ材生産体制の構築など、地域材利用促進の取組支援を行う予定です。



今後販売予定のアカマツ内装材（フリー板）